

小規模土地区画整理事業について(その1)

専務理事 蔵敷明秀

この事務局だよりにおいてこれまで述べてきましたように、我が国の都市整備においては、既成市街地整備が重要な課題となっています。そして、そのための事業の中心的な担い手として、民間事業者が強く期待されています。

土地区画整理事業については従来、主として新市街地整備では民間が、既成市街地では地方公共団体が中心となって、事業が進められてきました。この役割分担に対応して事業制度や運営手法も、整備され開発されてきました。今後、民間事業者が既成市街地で土地区画整理事業を行うためには、事業制度を改善するとともに、事業推進のノウハウを新たに蓄積する必要があります。

制度改善ということでは、現在国会で法案が審議されている「会社施行土地区画整理事業」の導入があります。これにより、経済活動の主要な担い手である会社が区画整理事業の事業主体になることが認められ、事業展開の多様化、事業資金調達が多様化、建築活動等が行われ、民間事業者の参入が容易になると考えられます。

事業推進のノウハウ蓄積という点では、現在各地で先進的に実施されている既成市街地土地区画整理事業のノウハウを収集整理し、わかりやすく関係者に伝えることが必要です。この様な考えのもと 区画整理促進機構は既成市街地区画整理事業のメリットや事例を中心に紹介した「小規模区画整理のすすめ -これからの街なか土地活用-」を2004年12月に(株)学芸出版社より出版しました。

また、本書をテキストにした講習会を東京で2月23日に、福岡で3月17日に開催しました。当機構では、小規模区画整理を推進するため、1～2時間程度の出前講演会を多くの地区で実施したいと考えています。国内どこにでも出張しますので、小規模区画整理の研究を必要とされる行政機関、地権者、民間事業者、コンサルタントの皆様にご講演会開催のご検討をお願いします。

なお、「小規模区画整理」の概念やまちづくりとの関連については来月号で述べる予定です。

(つづく)

小規模区画整理のすすめ講習会の開催報告

平成17年2月23日(水)、文京シビックホールにおいて「小規模区画整理のすすめ」講習会が開催されました。この講習会は、街なかでの土地活用に様々な手法の土地区画整理事業が利用されている現状をふまえ、その内容等を理解し、より効果的に更なる活用をしていただくことを目的に開催したものです。

講習会の内容につきましては、国土交通省市街地整備課村田秀樹課長補佐をはじめ、テキストとして使用した「小規模区画整理のすすめ -これからの街なか土地活用-」にご執筆をいただいた方々を講師にお招きし、各種手法の事例・解説などを大変わかりやすく説明していただきました。

受講者は約100名の方のご参加をいただき、「大変参考になりました。」「わかりやすい講習会でした。」等の感想が多く寄せられました。



国土交通省市街地整備課村田秀樹課長補佐

なお、テキストとして使用した「小規模区画整理のすすめ ―これからの街なか土地活用―」は、学芸出版社より出版されました。これは、当機構が編集し、街なかの小規模な区画整理のメリット、事例、手続きの方法などを取りまとめたもので、当機構でも販売しております。

B5判・176頁・定価3,360円(税込み・送料無料)

図書販売問合せ先 (財)区画整理促進機構 総務部 TEL 03-3230-4914

第12回区画整理フォーラム「まちづくりIN福岡」の開催報告

財団法人福岡土地区画整理協会と当機構の共催で、第12回区画整理フォーラム「まちづくりIN福岡」が平成17年3月17日(木)ホテルレガロ福岡にて開催されました。都市再生における区画整理事業の戦略的活用の一環として、短期間で終了し、節税などのメリットもある街なかの小規模区画整理事業にスポットを当て、「小規模区画整理のすすめ ―これからの街なか土地活用―」をテキストとした講習会を中心に行われ、ご参加いただいた約60名の皆様よりたくさんの質問がありました。

「小規模区画整理のすすめ」出前講習会のお知らせ

昨年12月の「小規模区画整理のすすめ」の発売以降、まちづくり関係者の方より当機構に対し、たくさんのお問い合わせをいただいております。内容に関するものもとより、「次回の講習会は何月にあるのか」、「東京だけではなくほかの都市で講習会を開催してほしい」等のお問い合わせが多く、関係者の皆様の関心の深さに驚いているところです。

そこで、当機構ではぜひとも関係者の皆様が納得できる対応をするべく検討を重ね、『出前講習会』という形で皆様のご要望にお答えしたいという結論に達しました。

つきましては、下記のとおり要請者の費用的な負担をできるだけ抑えたものいたしましたので、この『出前講習会』制度のご利用をご検討ください。

「小規模区画整理のすすめ」出前講習会の概要

- 1 要請者:民間団体、公共団体等の別を問いません。
- 2 規 模:最小20名程度を目安とさせていただきます。
- 3 時 期:平成17年4月以降で随時とします。
(ただし、ご希望の開催時期の1ヶ月程前に要請の必要があります)
- 4 期 間:短期的(1日程度)なものに限ります。
- 5 費 用:講師の派遣に要する費用(謝金・旅費・交通費)は当機構が負担します。
会場の手配とテキスト(3,360円)の実費購入は要請者の負担でお願いします。

- 6 要 請:手続きは当機構の専門家派遣制度に準じます。
下記のホームページより要請書を入手して要請してください。

<http://www.sokusin.or.jp/info/senmon-01.html>

問合せ先 (財)区画整理促進機構 企画部 TEL 03-3230-4964

まちづくりフォーラム(名取市)の報告

当機構が後援し、宮城県名取市の市民団体「リバイブ名取21」が主催する『第2回まちづくりフォーラム～みんなの知恵で名取のまちなか再生～』が平成17年3月12日(土)に名取市文化会館小ホールにて開催されました。

第一部で2004年11月に募集した、まちづくりアイデアコンペの表彰式を行い、第二部は環境デザイン研究所所長の宮原氏を講師に招き「中心市街地活性化と生活環境バランス」と題した基調講演を行いました。第三部はまちづくりアイデアコンペの優秀作品の内容紹介を行い、第四部では「大規模ショッピングセンターにはない魅力あるまちづくり」と題したパネルディスカッションを行いました。コーディネーターとして宮原氏、パネラーには地元の商店会長などを迎え、ご当地にしかない宝物の発掘などをおし、地元の海産物・農産物を中心に魅力在る中心市街地を再生する案、駐車場の整備、沿道の緑化など、大型ショッピングセンターからの客を引きよせる提案が出され、会場の参加者からも活発な提案があり、多いに熱がこもったフォーラムとなりました。

依田記念講演会の開催報告

平成17年2月25日(金)、都市計画会館において依田記念講演会を開催しました。この講演会は、当機構の故依田和夫前理事長の遺志を継いだ講演会で、今回は近年の区画整理を取り巻く特徴的な環境についてご講演をいただくため、お二人の講師をお招きし、「既成市街地の区画整理と不動産の証券化」と題して二部構成にて開催しました。

また、受講された50名の方にアンケート調査を実施したところ、多くの方より「大変興味深い内容でした。」との回答をいただきました。

講演内容は、次のとおりです。

①「既成市街地の区画整理」

講 師 高橋光壽氏

内 容 既成市街地の区画整理を組合施行で成功された事例を基に、まちづくりに対する思いと権利者とのコミュニケーションの重要性についてご講演をいただきました。

②「都市計画の財政化と不動産金融」

講 師 野口秀行氏

内 容 都市計画を取り巻く金融関連の動向をマクロ的に捉え、不動産金融の基礎と今後の展開についてご講演をいただきました。



故依田前理事長の遺影の前にて講演する高橋光壽氏
(遺影は高橋氏にご持参いただきました)

ホワイトボードを活用して講演する野口秀行氏

図書購入の送料改定について

当機構で販売している図書について、これまではご購入いただいた図書の重量に応じた送料（「小規模区画整理のすすめ -これからの街なか土地活用-」は除く）をご負担していただいておりましたが、平成17年4月1日より購入金額の合計が1500円以上の場合は送料を無料とさせていただきます。

販売図書の一覧は下記ホームページをご覧ください。また、ご購入に際しては、同ホームページに申込書がありますので、そのページを印刷してFAXまたは郵送でお申し込みください。

http://www.sokusin.or.jp/book/b_index.html

問合せ先 (財)区画整理促進機構 総務部 TEL 03-3230-4513 FAX 03-3230-4514

問合せ先

(財)区画整理促進機構
TEL 03-3230-4513

[←戻る](#)

Copyright (C) OPKP. All Rights Reserved